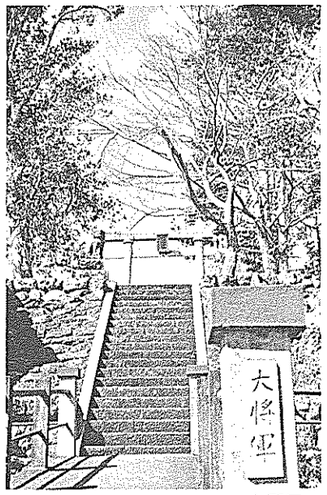
市民のひろば



上野田

市民の声

わたしたち白木谷にも、りっぱな公民館ができました。

公民館の落成に思う

ここは、南国、白木谷
市役所はなれて、数十キロ
赤い夕日に照らされて
そびえ立つのは、公民館
赤字財政の中から一千四百万円を投じて、わたしたちの公民館は新築されました。

わたしは、ここに育って三十二カ年。この長いようで短い年月を神さまに感謝しています。

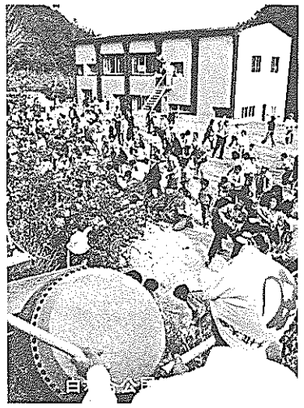
市長、教育長、職員をはじめ設計、建設してくださった方々ありがとう。そして白木谷住民の団結なんとすばらしいことでしょう。

きょうのこの輝しき出発の日をいつまでも、いつまでも心のささえとして、住民の発展のために、いこいの場として、だれに遠慮なく使用していこうではありませんか。

春……心うきたつ季節
花見の座に
夏……長い長い夏休み、親子そろって夏期講習に
秋……一生で一番はなやかなる結婚の宴に
花嫁修業の一日に
冬……長い夜がやってきました。
読書、スポーツ、演芸など市民との交換の場に
やっと実現し、大地に一歩をふみ出した公民館を、みなさんとともに白髪の生えるまで、かわいがり、育てていこうと思います。

白木谷・中組
岩原重子（32）

みんなのいこいの場に



■ちびっ子クイズ⑨■

前月号の広報をみてこたえてください。

▼もんだい・まちがっているところはいくつありますか。
▼こたえ・①一つ　②二つ　③三つ
▼しめきり・5月20日(土)
▼おくりさき・市役所・広報委員会
▼しょうひん・1人に 2,000円。10人に記念品をおくります。

》第８回の正解者《

▼こたえ　①予算総額　33億2957万円
②1人当りの税金10,344円
▼(2,000円) 浜田一枝（前浜）
（記念品）中川美代子（大桶）岡崎光枝（久礼田）藤城ひろみ（廿枝）下司たかし（物部）遠藤玉子(国分)浜田春喜（里改田）溝淵洋哉（里改田）西岡利修（植野）

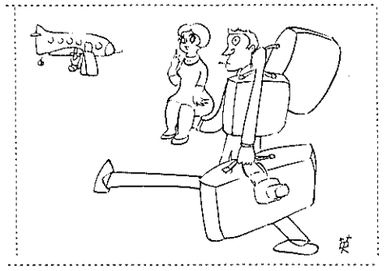
損得コーナー

海外旅行の買い物と税金

なにもかも珍しい風景や風俗、月賦で気がるに行けることもあって、このところ海外旅行は爆発的なブームを呼んでいます。

一生の思い出にと新婚旅行に海外へ出かけ、家族や友人へのおみやげに外国もの をかかえての帰国風景をよくみうけます。

ところで、外国から持ち帰ったウイスキー、ブランデーや香水などは、空港の税関で酒税や物品税を納めることになっています。



しかし、税金のかからない基準がありますので、知っておくと便利です。

▼洋酒・一本七八〇cc程度三本まで▼タバコ（葉巻き）五〇本まで（紙巻き）二〇〇本まで（その他）重さが二五〇グラムまで▼香水・二オンスまで▼時計・二個まで（一個の買価が三万円以下のもの）▼その他・外国での買価の合計が五万円以内。

短歌

奢く夢に描きゐし島ビロー樹もわれも濡れつつ青島めぐる

ジャングル風呂ジャングルパーク指宿（いぶすき）のその華やぎのなかにてさびし

巨大（おお）鰻あまた湖底にひそまんにわれらはしゃぎてボートめぐらす

捨つるべき憂はあらず西端の長崎鼻の岩礁に佇つ

霹（よな）降りて実らぬ土地をふるさととなして人住むしがみつくがに

船揺れの錯誤もありて厨辺に今朝味噌汁のネギ刻みをり

（民生委員の南九州旅行に参加して）
大埔・山本糸喜

川柳

孫の目を盗む土びんの口うつし

率直に言えば危い笠の台

里方のくらしのみえるひな祭り

県外へ公用のある年度末

散財の高が知れてる屋台店

久礼田・吉本忠重

ヨーロッパの印象 ③

さきごろの新聞で「日本からの旅行者、とくに学生やヒッピースタイルの若者たちが、皿洗いなどのアルバイトをして旅費を稼ぎながら旅行している者も随分みうけた」という無軌道な行為が批判され、強制送還されたとの報道をみた。しかし私の見聞した範囲では北欧の若者たちの行為は、日本よりは、はるかに健全のように感じられた。

たしかに町の繁華街では、赤裸々なポルノ映画が公開され、ポルノ街には、その種の雑誌や写真などが堂々と自由に販売されている。しかし、こまかくに観察してみると、これらに群れ集っているのは、すべて旅行者で、地元の青少年たちは見向きもせずに通りすぎていく、それもそのはず、彼らは幼稚園のころから、ごく自然に性教育をうけている。

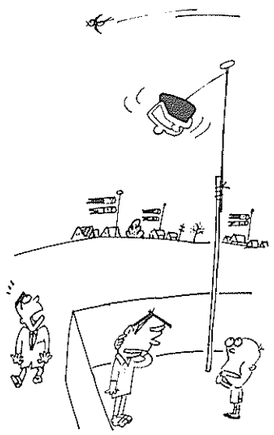
北欧のフリーセックスとは

日本で性教育というと、なにか特別のひびきをもっている。何歳から、どのように教えるべきか、堂々めぐりの議論が、あいも変らず続いているが、北欧では性教育などと肩を張った、いかめしいものでなく、子供の発達段階に応じて遊びやお話しの中に、紙芝居、スライド、上学年になると映画なども使って、ごく自然に、さりげなく性の実際が教えられている。

そのため思春期になったころには、もうセックスについては、きちんとした知識を持っており、ちまたの週刊誌などに書れているような無軌道な行為は、ほとんどないときかされた。ただ、結婚を前提にした特定の男女の交際の中での婚前交渉は、罪悪だとは考えていないようである。

（山崎俊雄）

栄幸なセンス



植田・古谷栄幸

豆科学

公害

いまほど公害問題のやかましい時代はかってなかったであろう。一番は交通事故だ。世界中では年間約十五万人が死んでいる。しかし、これもよく考えないとごまかされる。日本では二十四時間以内に死んだ場合のみ事故死であって二日目に死ぬと数字にあがってこない。外国も似たりよったりだから、実数はまだまだ多いだろう。むかし原油は使いものにならないくさい公害の源であった。井戸を掘っていて原油がでるといっぺんに土地の値がさがったそうです。灯油が原油からとれることがわかると原油はにわかに値がでてきた。そのとき一緒にとれるガソリンと重油は使いものにならないとしてガソリンは野原で燃やし、重油は湖などに捨てていた。公害の親玉である。ガソリンエンジンをのせた自動車が発明され、重油を燃やすディゼルエンジンが発明されると原油は宝の水に変った。しかしあまりにも自動車が増えたので、排気ガス問題も含めてまたまた公害の大将になりだした。ガソリンを燃料としないバッテリー自動車が盛んに研究されている。これだと排気ガス問題はいっぺんに解決がつく。だが世界中の自動車がバッテリーになると、これに充電するために驚くほど多くの電気がいる。いいかえると発電所が必要だ。またまたこの発電所が公害の源となるだろう。公害なき生活が絶対必要なら神武天皇の時代にもどらねばならない。ロケット（鉄窓）